

2月 20-26日

## 歴代第一 17-19章

### 110番の歌と祈り

開会の言葉（1分）

### 神の言葉の宝

「落胆したとしても喜びを保つ」（10分）

宝石を探し出す（10分）

代一 17:16-18 ダビデ王はエホバの前に座って言った。「エホバ神、私は何者なのでしょう。私の一族がどれほどのものだというので、あなたは私にここまでしてくださるのですか。<sup>17</sup> 神よ、あなたはそれでも足りないかのように、私の家系について遠い将来のことまで話してくださいます。エホバ神、あなたは私のことをいつそう重んじるべき(\*身分の高い)人のように見なしてくださいました。<sup>18</sup> 私に与えられる栄誉について、私ダビデがこれ以上あなたに何を申し上げることができましょう。あなたはこの私をよくご存じです。

ダビデのように、私たちとはどんなことを確信できるか。

(塔研 20.02 12 ページ囲み) 「世界には何十億もの人がいるのに、エホバは私にも目を留めているのだろうか」。そんな気持ちになったことがありますか。そう感じる人は多くいます。でもダビデ王はこうつづりました。「エホバ、人は何者なのでしょう、あなたが目を留めるとは。死にゆく人間の子は何者なのでしょう、あなたが気に掛けるとは」。(詩 144:3) ダビデは、エホバが自分ことをよく知っている、とも述べました。(代一 17:16-18) あなたがエホバを愛していることにエホバは気付いています。そのことを聖書と組織を通して知らせています。エホバがあなた個人に目を留めているということを示す聖書の言葉に注目しましょう。

- あなたが生まれる前からあなたに目を留めていた。(詩 139:16)
- あなたの心や考えを知っている。(代一 28:9)
- エホバ自身があなたの祈りを聞く。(詩 65:2)
- あなたがどう行動するかを見て感情が動かされる。(格 27:11)
- エホバ自身があなたを引き寄せた。(ヨハ 6:44)
- あなたが亡くなっても、あなたのことを詳しく知っているので、生き返らせることができる。同じ人を造り直し、以前の記憶や性格を持たせる。(ヨハ 11:21-26, 39-44)

使徒 24:15)

今週の範囲からエホバについて何を学べたか。宣教でどんな点を活用できるか。ほかにどんな宝石を見つけたか。

(17:7) 牧羊の仕事について参考されている詩 78:71 では「産後の雌羊を世話をしていたダビデ」と述べて、ダビデが牧羊の繊細な訓練を通して、将来イスラエルを治める大きな役割を果たすための備えができたことが分かる。私たちもエホバがくださった割当てや経験を喜んで忠実に果たし

て、自分のスキルや技能にしていく時に、将来もっと大きな割当てを楽しむことができるようになるかも。それで奉仕や集会での経験の仕方や聞き方にも十分注意を払っていきたい。

聖書朗読（4分）代一 18:1-17（教励 第2課）

## 野外奉仕に励む

最初の話し合い（3分）話し合いのサンプルの話題に沿って話す。「エホバの証人 どんな人たちですか」の動画を紹介し、話し合う。（再生はしない）（教励 第17課）

再訪問（4分）話し合いのサンプルの話題に沿って話す。宣教ツールボックスの出版物を提供する。（教励 第3課）

聖書研究（5分）暮 レッスン 09 副見出し 4（教励 第9課）

## クリスチャンとして生活する

### 64番の歌

奉仕年度の報告（15分）討議。初めに、奉仕年度の報告に関する支部からの発表を読む。「2022奉仕年度の報告 エホバの証人の世界的な活動」の励みとなった点について、聴衆にコメントしてもらう。この1年の間に宣教で励みとなる経験をした伝道者を何人か選んでおき、インタビューする。  
<https://www.jw.org/finder?wtlocale=J&pub=syr22&srcid=share>

<https://www.jw.org/finder?wtlocale=J&docid=1102022816&srcid=share>

<https://www.jw.org/finder?wtlocale=J&docid=1102022817&srcid=share>

「2022年 国や地域からの報告」の世界中239の国や地域からの情報が集められた一覧を概観していると、禁令下や自分の知らない地域も含めて、兄弟姉妹がそれぞれの国や地域で、人々の福祉を気遣って熱心に奉仕している様子が分かり、力付けられます。

この世界的な家族の中に居られる特権に感謝し、これからも仲間と協力して、聖書レッスンを始めることや記念式の出席に向けて、誠実な人々を援助していきたいと励まされた。

会衆の聖書研究（30分）暮 レッスン 38 副見出し 1-4

閉会の言葉（3分）

141番の歌と祈り

（代一 17:1-19:19）ダビデは自分の家\*に住むとすぐ、預言者ナタンに言った。「私は杉の家に住んでいるのに、エホバの契約の箱は天幕の下にあります」。2ナタンはダビデに言った。「何でも心にあることを行ひなさい。真の神があなたと共にいます」。3その夜、神はナタンに言った。4「私に仕えるダビデにこう言いに行きなさい。『エホバはこう言っている。『私が住む家を建てるのはあなたではない。5イスラエルを連れ出した日から今日まで、私は家に住んだこと

神の言葉の宝

## 落胆したとしても喜びを保つ

ダビデは、エホバのために美しい神殿を建造することを強く願った。 (代一 17:1, 2。塔 06 7/15  
19 ページ 1 節)

エホバは、神殿を建てるのはダビデではないと言った。 (代一 17:4)

ダビデは、エホバから受けた割り当てに打ち込んだ。 (代一 17:7; 18:14)



年齢や健康や他の理由で、何らかの割り当てを行えないとしても、自分にできることに打ち込むことができる。 (使徒 18:5。塔研 21.08 23 ページ 11 節)

^ (代一 17:1, 2) ダビデは自分の家\*に住むとすぐ、預言者ナタンに言った。「私は杉の家に住んでいるのに、エホバの契約の箱は天幕の下にあります」。 2 ナタンはダビデに言った。「何でも心にあることを行ひなさい。真の神があなたと共にいます」。

または、「宮殿」。

^ (代一 17:4) 「私に仕えるダビデにこう言いに行きなさい。『エホバはこう言っている。『私が住む家を建てるのはあなたではない。